

令和5年度北海道開発事業費

(小樽開発建設部実施分)の概要について

令和5年度北海道開発事業費（小樽開発建設部実施分）について、別紙のとおりお知らせします。

ShiriBeshi
「世界の後志」を目指して

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 小樽開発建設部

全体	広報官	田中 要	(0134-23-9910)
河川関係	工務課長	かねた 尚	(0134-33-0525)
道路関係	道路計画課長	くささ 英司	(0134-23-5229)
港湾・水産関係	築港課長	あさくら 邦友	(0134-23-5205)
農業関係	農業開発課長	ひきた まさひで	(0134-23-9634)



令和5年度

北海道開発事業費の概要
(小樽開発建設部実施分)

令和5年3月

小樽開発建設部

目 次

I 令和5年度 小樽開発建設部事業費総括表	1
II 小樽開発建設部関係事業概要(事業別)	
治水事業	2
道路事業	3
港湾整備事業	7
農業農村整備事業	8
水産基盤整備事業	9

令和5年度 小樽開発建設部事業費総括表

(事業費)

(単位：百万円)

事 項	予 算 額	備 考
治 水	761	
道 路	23,188	
港 湾 整 備	2,256	
農 業 農 村 整 備	2,330	
水 産 基 盤 整 備	972	
合 計	29,507	

注) 1. 治水には都市水環境整備を含む

2. 農業農村整備及び水産基盤整備を除き、工事諸費は含まれていない

3. 四捨五入の関係で計と内訳が一致しない場合がある

治水事業

一級河川尻別川（国管理延長 24.2km）では、気候変動等に伴う水害・土砂災害等の激甚化・頻発化に備えるため、流域のあらゆる関係者が協働して取り組む「尻別川流域治水プロジェクト」を推進し、河道掘削、地震津波対策、水害タイムラインによる防災訓練など、ハード・ソフト一体的な防災・減災対策に取り組めます。

また、安全・安心な社会基盤の形成に向けて、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づく防災・減災、国土強靱化の対策に重点的かつ集中的に取り組むとともに、農林水産業や観光等を担う「生産空間」の維持・発展に貢献します。

令和5年度は、河川改修として洪水を安全に流下させるための河道掘削等、河川維持修繕として堤防・樋門等の施設機能を保持するため、河川管理施設の点検整備等を実施します。



河道掘削



堤防管理

治水事業の概要

事業別	地区別等	事業の概要
河川改修	尻別川	河道掘削等
河川維持修繕	尻別川	堤防管理、水閘門等維持管理、河川巡視等



国土交通省

川の防災情報

"気象"×"水害・土砂災害"

情報マルチモニタ



川へ行こう！ 川を楽しもう！



**かわたび
ほっかいどう**

KAWATABI HOKKAIDO

北海道総合開発計画のもと、川の自然環境や景観、水辺の活動、サイクリング環境等、川に関する情報を効果的に発信するとともに、地域と連携して、魅力的な水辺空間の創出、水辺利活用を促進し、北海道らしい地域づくり・観光振興に貢献する「かわたびほっかいどう」プロジェクトを推進しています。



道 路 事 業

1. 食と観光を担う生産空間の維持・発展と人が輝く地域社会の実現

○ 広域分散型社会を支える高規格道路ネットワークの整備

広域分散型社会を形成している北海道において、食・観光等の基幹産業を支えるとともに、国土の強靱性を確保し、地域間の連携強化を図るため、高規格道路ネットワークの整備を推進します。

- ・ 国道 5 号 倶知安余市道路（倶知安～共和） 延長 11.5km
- ・ 国道 5 号 倶知安余市道路（共和～余市） 延長 27.6km
うち（仮称）仁木 IC～余市 IC 延長 3.3km 令和 6 年度開通予定



国道 5 号 倶知安余市道路（共和～余市）
（（仮称）仁木 IC 付近）

2. 世界水準の観光地の形成

○ 「シーニックバイウエイ北海道」の推進

景観の維持・形成、情報発信を重点的に取り組むシーニックバイウエイ「秀逸な道」の推進により、地域との協働を通じて世界水準の観光地づくり、生産空間のコミュニティ維持を推進します。

小樽開発建設部は、管内の「支笏洞爺ニセコルート」の活動と連携した取組を推進します。



国道 276 号 八幡ビューポイントパーキング
（合同草刈り）

○ サイクルツーリズムの推進

世界水準のサイクルツーリズム環境の実現に向け、「羊蹄ニセコ自転車走行協議会（通称 YNCA）」等、地域と連携し、安全で快適な自転車走行環境の改善や、情報発信および地域独自の取組など、官民一体となって推進します。



除雪ステーションを活用したサイクル拠点整備

3. 強靱で持続可能な国土の形成

○ 災害からの迅速な復旧を支える道路交通ネットワークの耐災害性強化

地震・津波による被害や社会的影響を最小限に抑えるため、代替性確保のための高規格道路の整備や道路斜面・盛土等の防災対策を推進します。

また、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」（令和2年12月閣議決定）を踏まえ、「防災・減災、国土強靱化に向けた道路の5か年対策プログラム（北海道ブロック版）」を令和3年4月に策定し、防災・減災、国土強靱化の取組を重点的かつ集中的に推進します。

- ・ 国道5号 倶知安余市道路（倶知安～共和） 延長 11.5km
- ・ 国道5号 倶知安余市道路（共和～余市） 延長 27.6km
- ・ 国道229号 島牧防災 延長 6.1km



国道229号 島牧防災（法枠工）

○ 防災、通行の安全、景観の向上に資する無電柱化の推進

道路の防災性の向上、安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興の観点から、低コスト技術を積極的に導入しつつ、無電柱化推進計画に基づき、各道路管理者・関係事業者の連携の下、新設電柱の抑制及び無電柱化のスピードアップを図ります。

- ・ 国道5号 倶知安地区電線共同溝、小樽花園電線共同溝、ニセコ電線共同溝
- ・ 国道229号 余市駅前電線共同溝

○ 社会経済活動を支える道路施設の老朽化対策

道路施設が有する機能を長期にわたって適切に確保するため、各施設に応じた点検及び計画的・効率的な維持管理を図り、適切な老朽化対策を推進します。

○ 冬期交通の確保

冬期の安全・安心を確保するため、冬期災害に備え、代替性確保のための高規格道路の整備、国道における防雪対策、防災訓練や住民の意識啓発等を推進します。また、災害発生時における被災地の支援のため、TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊：リエゾン※を含む）等により、被害拡大の防止、被災自治体管理施設の被災状況の調査、被災地の早期復旧等に対する技術的な支援を円滑かつ迅速に、きめ細やかに実施します。

（※リエゾン：重大な災害の発生または発生のおそれがある場合に情報収集等を目的として地方公共団体へ派遣する職員）

○ 交通安全対策の推進

事故多発区間での事故データを用いた分析やビッグデータを活用した潜在的危険区間の分析により、事故の危険性が高い区間を抽出して重点的な対策を実施する「事故ゼロプラン※」を推進します。

また、通学路における安全対策においては、令和3年6月に千葉県八街市で発生した事故を受けて実施した通学路合同点検の結果に基づき、対策を推進します。

(※事故ゼロプラン：交通事故の危険性が高い区間である「事故危険区間」の交通事故対策の取組)

- ・ 国道5号 余市大川地区交差点改良、銭函交差点改良【R5新規事業化】
- ・ 国道229号 岩内栄地区交差点改良、浜町交差点改良【R5新規事業化】
野塚交差点改良【R5新規事業化】
- ・ 国道230号 三ノ原中央帯整備、川上中央帯整備【R5新規事業化】
- ・ 国道276号 国富路肩改良

道路事業の概要

路線名	主 要 事 業	
国道5号	高規格道路の整備	俱知安余市道路（俱知安～共和） 俱知安余市道路（共和～余市） うち（仮称）仁木 IC～余市 IC 延長 3.3 km 令和6年度開通予定
	無電柱化	俱知安地区電線共同溝、小樽花園電線共同溝 ニセコ電線共同溝
	交通安全対策	余市大川地区交差点改良（余市町） 銭函交差点改良（小樽市）
	老朽化対策	道路構造物修繕（トンネル、横断歩道橋、門型標識）
国道229号	防災対策	島牧防災
	無電柱化	余市駅前電線共同溝
	交通安全対策	岩内栄地区交差点改良（岩内町）、 浜町交差点改良（古平町）、野塚交差点改良（積丹町）
	老朽化対策	道路構造物修繕（橋梁）
国道230号	交通安全対策	三ノ原中央帯整備（留寿都村）、川上中央帯整備（喜茂別町）
	老朽化対策	道路構造物修繕（門型標識）
国道276号	交通安全対策	国富路肩改良（共和町）
国道337号	老朽化対策	道路構造物修繕（橋梁）

令和5年度の道路調査の見通しについて(ネットワーク)

個別路線の事業化に向けて、ルート・構造検討に係る調査等を進めます。
主な調査箇所は、下記の通りです。

【主な調査箇所】

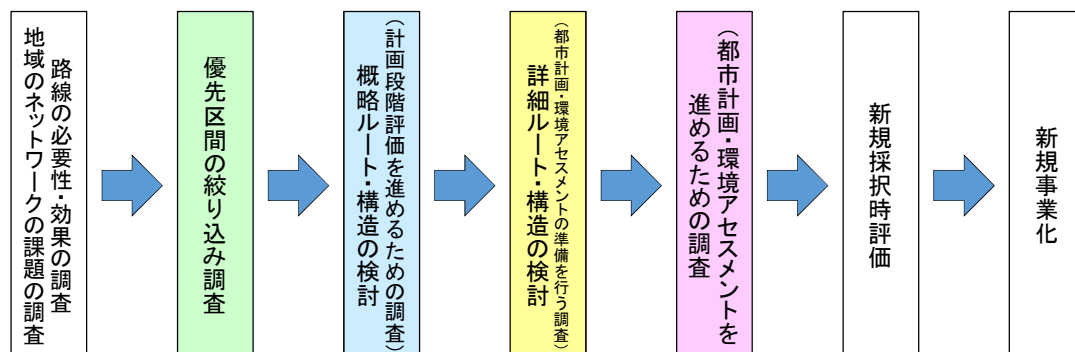
概略ルート・構造の検討(計画段階評価を進めるための調査)

北海道横断自動車道 らんこし 蘭越～くつちゃん 倶知安

その他の未整備区間についても、当該地域の交通状況、社会経済状況や道路網の課題等を調査し、優先区間の検討や道路網の中での必要性・整備効果の整理等を進めます。

また、渋滞や交通安全など、地域における道路交通に関する課題、サービスレベルを把握するためのデータ収集・分析等を行うとともに、路線の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。

＜道路調査の流れ＞



港 湾 整 備 事 業

港湾整備事業では、産業を支える物流ネットワークの機能強化や安定性確保、世界水準の観光地の形成を図るため、重要港湾の小樽港及び石狩湾新港、地方港湾の岩内港の整備を行います。

小樽港では、クルーズ船の受入環境改善及び老朽化対策としての岸壁の改良や港内静穏度の向上を図るための防波堤の改良、また、石狩湾新港では、水深不足による非効率な輸送を解消するための新たな岸壁等の整備や港内静穏度の向上、航行船舶の安全性の向上を図るための防波堤の整備、さらに、岩内港では、物揚場の老朽化対策を進めます。



小樽港第3号ふ頭（水深10m岸壁改良）
整備状況



石狩湾新港水深12m岸壁
整備状況

港湾整備事業の概要

港 湾 名	地 区 名	事 業 の 概 要
＜重要港湾＞ 小樽港 石狩湾新港	本港地区 中央地区 本港地区 東地区	北防波堤改良 水深10m岸壁改良 北防波堤 水深12m岸壁 港湾施設用地
＜地方港湾＞ 岩内港	本港地区	水深3m物揚場改良

農 業 農 村 整 備 事 業

農業農村整備事業では、地域の食料供給力や産地収益力を向上させ農林水産業の持続的発展を図るため、国営緊急農地再編整備事業「ニセコ地区」を実施し、農地の土地利用の再編、担い手への農地利用集積を行う区画整理を進めるとともに、双葉ダムをはじめとする用水施設の整備や用水再編を行う国営かんがい排水事業「中後志地区」を実施します。



ニセコ地区

農地の区画整理工事の実施状況



中後志地区

用水路改修工事の実施状況

農業農村整備事業の概要

事業種別	地区名	関係町村名	受益面積	計画概要
国営緊急農地再編整備事業	ニセコ地区	ニセコ町	1,490ha	区画整理 1,490ha
国営かんがい排水事業	中後志地区	京極町 倶知安町 共和町	2,893ha	ダム改修 1か所 頭首工改修 1か所 用水路改修 5条

水産基盤整備事業

水産基盤整備事業では、沿岸漁業等の生産・流通拠点、周辺海域で操業する漁船の避難拠点として重要な役割を担う第3種漁港、第4種漁港の整備を実施しています。

古平地区では、港内静穏度向上のための防波堤の改良整備、美国地区では、漁業就労環境の改善を図るための屋根付き船揚場等の整備、寿都地区では、ホタテ養殖漁業の衛生管理対策のための岸壁・道路等の整備を実施します。また、漁港施設の長寿命化を図るため、古平漁港において船揚場の補修、美国漁港において航路の浚渫を実施します。



古平地区 東防波堤（改良）
整備状況



寿都地区 水深3.0m岸壁（南）等
整備状況

水産基盤整備事業の概要

事業区分	地区名	事業の概要
特定漁港漁場 整備事業	古平地区 (第3種古平漁港)	外郭施設：東防波堤(改良)
	美国地区 (第3種美国漁港)	外郭施設：西防波堤 係留施設：船揚場(改良) 漁港施設用地：用地(改良)
	寿都地区 (第3種寿都漁港)	係留施設：水深3.5m岸壁(南)、 水深3.0m岸壁(南) 輸送施設：道路、 道路護岸(南)
	小樽管内地区	【古平漁港】 係留施設：船揚場(補修) 【美国漁港】 水域施設：水深5.0m航路(補修)